

ラ・コルメナ移住地



La Colmena



ラ・コルメナってどんな場所？

パラグアイで最初の日系移住地

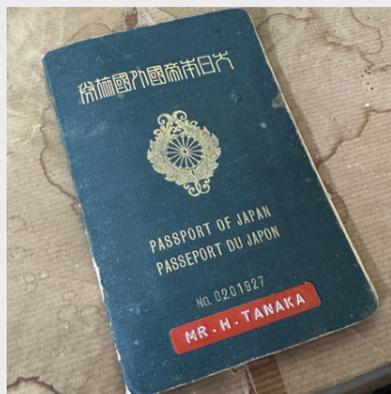
1936年、日本人はパラグアイへの移住を開始しました。ラ・コルメナは、数あるパラグアイの移住地で最も歴史のある日系移住地です。また戦前では唯一の移住地です。当初、移住者たちは綿花、豆類、稲、トウモロコシ、野菜や果樹等を栽培していました。そして現在では別名「Capital de las Frutas（果物の都）」とも呼ばれるほど果樹及び野菜栽培で知られています。



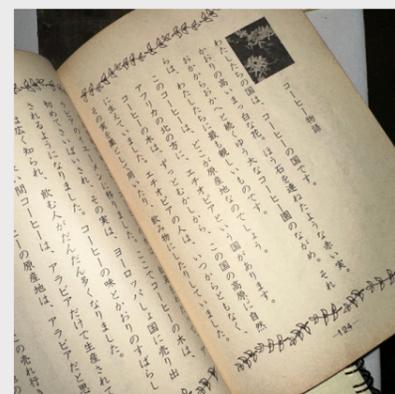
📢 移住当時を感じられる資料館



「田中秀穂写真記念館」はラ・コルメナ移住初期に使用されていた物品や写真を展示している史料館です。元々はパラグアイ拓殖部の施設であり、ラ・コルメナにて柘植医であった田中秀穂（たなかひでほ）氏の親戚が史料館を開設しました。現在の史料館の案内人は、約10年前に移住し日本語学校で教鞭を執る三田さんです。



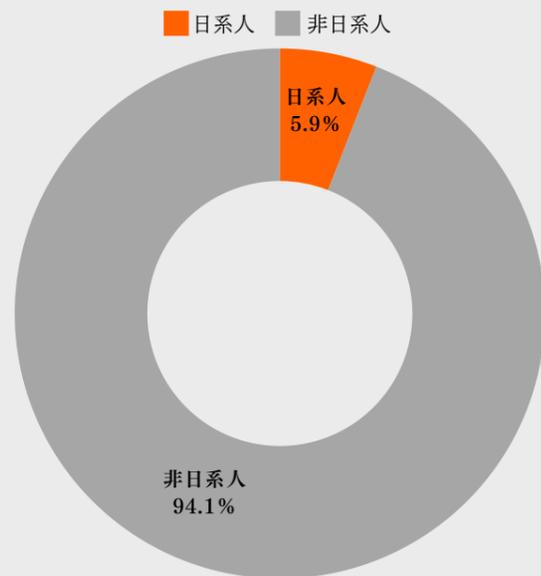
『田中秀穂さんのパスポート』
大日本帝国と記されています。



『日本語教育で使用されていた教科書』
南米らしい題材が取り上げられています。

人口

ラ・コルメナ市：
約5900人
日系人：350人
(日系人は5世まで)



※2024年10月時点

ラ・コルメナ日本パラグアイ文化協会



社団法人 ラ・コルメナパラグアイ日本文化協会

[所在地] 14 de Mayo esq. San Francisco Javier

[郵便宛先] Código Postal No. 4470, LA COLMENA, PARAGUAY

[電話番号] (+595) 537-223-355 / 0984-331778

[E-mail] aso_lacolmena@hotmail.com

ラ・コルメナ日本パラグアイ文化協会では、会員相互の親睦を計り、地域社会の発展に寄与し、日本・パラグアイ間の親善を計ることを目的に活動しています。特に新年祝賀会や成人式の企画運営、婦人部が主催して行う敬老会への支援、会員共通の財産でもある公民館及び運動場の維持管理等を行っています。またラ・コルメナ日本語学校の運営と、その教材・校舎などの管理も行い、学校行事にも参画しています。

婦人部

65歳以上の敬老者を招待した敬老会の開催や、バザー及び食事会（年1回）、ハイキング（年1回）の企画・実施をする他、特別行事の食事作り等を行っています。

青年部

15歳以上の青年で組織されています。バザー（年2、3回）、各種スポーツ大会の手伝い、ハイキング（年2、3回）を企画・実施しています。また毎年1月1日にイベント「Fiesta de año nuevo」を開催しています。

コルメナ・アスンセーナ農産業協同組合（CAICA）

ラ・コルメナ移住地は、ブドウを中心とした果樹栽培で躍進しました。1948年にラ・コルメナ農協が創設され、1964年には野菜と果樹を主体としたアスンセーナ農協が創設されました。その後、2004年にラ・コルメナ農協とアスンセーナ農協が合併し現在の形となりました。



Expo Frutas



毎年12月、フルーツエキスポ（Expo Frutas）が開催されます。エキスポでは現地で生産されている果樹や野菜、日本料理・お菓子等の販売や文化紹介等が行われ多くの来場で賑わいます。



ラ・コルメナ日本語学校



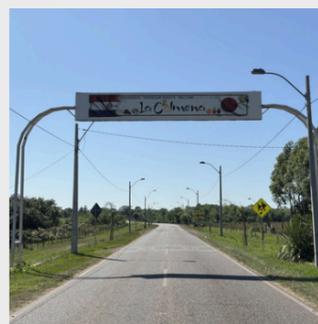
幼稚園、小学校、中学校が同じ敷地内にある日本語学校です。生徒数は全学年合わせて約50名です。非日系人も受け入れており、日系人と非日系人が同じクラスで日本語の授業を受けています。授業開始前には集会が開かれラジオ体操、歌、音読の時間があります。歌の時間では「おお牧場はみどり」や「Believe」など日本の小学校で歌われている曲を全員で歌います。



ラ・コルメナ日本語学校はJICA海外協力隊の活動場所になっています。川口恭子隊員の授業では、これまで海外で日本語教育を行ってきた経験を活かし、世界で日本語を学ぶ人というテーマで授業を行いました。インドネシアでの日本語教育の紹介では、「インドネシアはどこにあるの？」などの質問もあり、生徒は興味津々でした。

📢 ラ・コルメナ移住地の歴史

ラ・コルメナ移住地は、1934年に日本の国策移民最大の受入国であったブラジルが外国人移住者二分制限法を施行したことから、ブラジルに代わる新たな移住先として南米パラグアイへの移住が1936年3月に始まりました。外国人移住者二分制限法とは、既に定着している当該国の移民の数の2%を、当該国からの年間の移民の上限とする法律です。日本からの移民は定着者数142,457名を基数として、年間2万人を超える日本からの移民があった状況から、年間2,849名に制限されました。戦後もパラグアイへの移住が継続したのは、ラ・コルメナ移住地の創設及びその後の発展によるものと言われています。



ラ・コルメナ移住地についてさらに詳しく知りたい方は要チェック！！



<https://museojapones-lacolmena.jimdofree.com/>

<https://x.gd/hzfHz>